

平成26年度第4回定例理事会議事録

日時：平成26年9月6日（土） 15：05 ～ 19：20

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

出席者：理事 尾崎、石橋、増田、佐藤、廣池、田平
藤川学会長、細川準備委員長

監事：北村、中俣

議事録署名人：尾崎、北村、中俣

欠席者：松村、西田、中村

書記：中野

議事：1. 会長行動報告、業務執行理事行動報告

2. 会員異動承認

3. 各局・部・委員会報告

4. 近畿ブロック役員会報告

5. 日本理学療法士協会関連会議報告

6. 本会規程の講師料に関して

7. その他（連盟関係、3団体交流について、他）

1. 会長行動報告（尾崎会長）

7／13 第22回公開講座

／16 奈良介護の日2014 実行委員会 第2回

／26 高井病院 竣工式

8／2 日本協会 第2回近畿ブロック委員会

／8 地域包括ケアシステム推進委員会

／9 日本3協会 介護予防市町村支援事業実施に関する研修会

／19 県健康福祉部地域包括ケア推進室 室長林様、室長補佐井勝様 訪問

／19 なら新人研修システム『循環器コース』 修了証授与式

／21 奈良介護の日2014 実行委員会 第3回

／26 調整会議

9／6 定例理事会 第4回

・業務執行理事行動報告（石橋理事、増田理事）

業務執行理事2名から業務の報告があり、理事全員に承認された。

2. 会員異動承認

平成26年7月13日から9月6日までの会員異動が理事全員に承認された。

3. 各局・部・委員会報告

1) 第25回奈良学会準備委員会（藤川学会長、細川準備委員長）

- ・ 会場である奈良県産業会館の展示ホールを利用して、書籍販売、機器展示、飲食物の販売を行いたいと考えている。予算面やスポンサーの有無、福利厚生部事業との連携が可能か意見及び承認をいただきたい。

⇒書籍販売に関しては、書店に無料で場所を提供する代わりに、会員の利益になるように書籍の割引を検討してもらう。

⇒飲食物の販売に関しては、詳細な販売方法を検討した上で実施を認める。予算に関しては、財務部と検討。無料のドリンクコーナーの設置も検討する。

⇒福利厚生部事業との連携に関しては、予算は学会から計上するため、連携の必要性はない。

2) 地域包括ケア推進委員会（佐藤理事）

- ・ 地域包括ケアシステム関連推進リーダー研修についての案内文に関して、話し合いが行われた。

3) 第26回奈良学会準備委員会（尾崎会長）

- ・ 学会長として堀内 成浩が推薦され、理事会承認を得た。

4. 近畿ブロック役員会報告（尾崎会長、石橋理事、増田理事）

- ・ 今年度開催の大阪大会、次年度開催の兵庫大会から準備報告があった。兵庫の大会から2日間の開催となり、大会誌のDVDは廃止し、WEBから取り込む。
- ・ 理学療法週間について、訪問リハ実務者研修会について各県からの報告、地域包括ケアの取り組みについての報告があった。
- ・ 学術局会議では、学会誌への投稿を行わない演者に対してのペナルティに関して、話し合いを行った。協会へ問い合わせたが、ポイントの対象は発表であり、投稿に対し強制力はないとの回答であった。

⇒近畿ブロックでは発表と原稿をセットと考え運営していく。案内文にもその旨を記載する。投稿しなければ、演者のリストから省いて協会へ報告する。

5. 日本理学療法士協会関連会議報告（尾崎会長）

1) PT・OT・ST 協会主催の研修会に関して報告があった。内容は役員 ML にて報告する。

2) 組織財政委員会では以下の事項が決定された。

- ・ 資産運用の目標は資金の目減り対策であり、投機目的ではないということ、当面は国債や地方債などリスクの少ない運用方法を選択することを基本とする。
- ・ 資金運用規程（案）については投資方針合体型とし、概要を確認した。内容の詳細については事務局から理事会に提言して頂く。

- ・ 財政安定化のための収益事業について、研修会・学会等運営に関して業務委託を含めた運営方法について見直し、収支のデータについて確認する。

6. 本会規程の講師料に関して（尾崎会長）

- ・ 会員は半額という講師料の規程に関して、変更するべきかどうか話し合いが行われた。元々、半額になった経緯は財政的に難しい面や講師を役員が行っていたことが理由として挙げられる。近年、財政も安定したことと、講師のランクに応じた講師料の設定の必要性により、講師料の見直しが検討された。
⇒日本理学療法士協会の規程に準ずる形で、理事会承認を得た。金額は公表しない。運用は来年度からとする。

7. その他

1) 連盟主催の政治資金パーティーについて（増田理事）

- ・ 1名の参加・旅費用（5万円）と同額の参加費5口（1口：1万円）を本会より支出することが決められた。

2) 高市早苗衆議院議員の総務大臣就任について（尾崎会長）

- ・ 大臣就任のお祝いとして本会より、お祝いの花（胡蝶蘭5本立て）を贈ることが決められた。

3) 3団体交流について（尾崎会長）

- ・ 会議の参加者は会長と副会長とし、地域包括ケアに関する取り組みを議題として挙げ、本会より佐藤理事が情報提供を行う。その後に参加者を募り、懇親会を開く。

4) 中間監査について（北村監事、中俣監事）

- ・ 中間監査を10月11日の14:30から協会事務所にて実施することが決められた。

5) 役員の一部免除に関して（中俣監事）

- ・ 日本理学療法士協会より、役員の一部免除に関する内容を定款に入れたとの報告があり、各法人に対し定款を見直すよう発言があった。

⇒本会でも個人に対し責任を追及されないよう、定款の変更も視野に入れ検討する。

6) 火災（家財）保険に関して（北村監事）

- ・ 本会において、火災保険には加入しているが、家財保険には加入していない。家財保険の加入も検討していくべきではないか。

⇒傷害保険の契約会社との契約も含め、検討する。

7) 奈良県野球肘検診に関して（佐藤理事）

- ・ 11/3に大和郡山市の体育館にて、参加予定者500名を対象に野球肘検診を実施する。
- ・ NPO法人奈良野球少年を守る会から本会へ趣意書と協賛金の依頼がきている。協賛金は1口1万円となる。

⇒本会より3口（3万円）協賛する。

8) 奈良介護の日 2014 について (尾崎会長)

- ・ 11/3 に開催され、本会より尾崎会長と廣池理事と理学療法啓発部員が参加予定。

以上